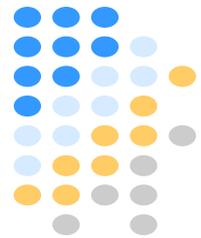


とっとり・グローバルウオッチ

とっとり貿易支援センター情報誌



2007年1月31日

VOL. 3

海外チャレンジ企業

台湾の健康食品市場に進出 ～八幡物産株式会社～

俳優・船越英一郎さんのCMでおなじみの健康サポート企業、八幡物産は、サプリメントを主体とした健康食品の国内売上げが近年飛躍的に伸びており、その勢いから海外市場への挑戦も始めている。今後の海外展望について、八幡清志社長にお話を伺った。

変化する台湾の位置づけ

八幡物産は1975年創業、ローヤルゼリーを始めとするサプリメント製品を消費者に提供してきた。緑の王様と呼ばれるクロレラの原料を、台湾から輸入し始めたのが今から約10年前。八幡物産にとって台湾は原料調達先という位置づけであったが、今後はその市場性を見込んで製品の売り込みを仕掛ける。現地では既に少量の店舗販売を行っており、本格参入の準備を進めている。



写真左：
境港で水揚げされた紅ずわいガニなどの殻から抽出した「グルコサミン」を主原料にしたサプリメント。高齢者の関節の悩みを解決する商品で、台湾などで販売することを視野に入れている商品。

利点の多い台湾健康食品市場

「台湾の健康食品市場は、日本企業にとって多くの利点がある」と、八幡社長は語る。①台湾の文化・考え方は日本人に理解しやすく、親日家も多

い。②台湾製のサプリメント等の健康食品はあるが、まだ日本やアメリカほどは定着していない。③日本製品に対する信頼が確立されている。これらの好条件をうまく活用して、消費者のニーズに合った製品を提供することが大切だ。八幡物産が可能性のある市場として見ているのは台湾だけではない。韓国へクロレラ製品を輸出、ダイレクトショッピング（テレフォンショッピング）で販売している実績もある。更に、中国大陸での販売も申請をしている。

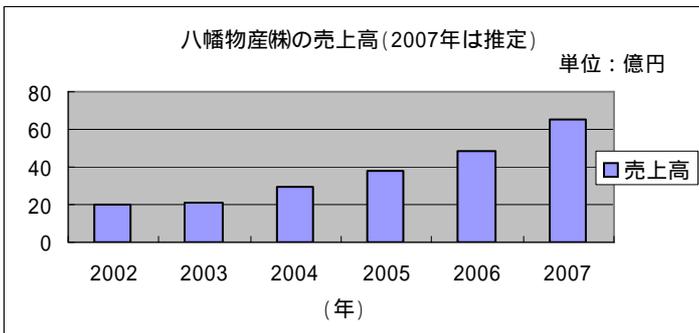
文化・考え方を理解することが重要

外国と取引をする際には言葉の問題が付き物である。しかし、八幡社長は言葉の問題よりももっと、根本的に違う文化や考え方に労力を要すると言う。なるほど、国が変われば商売の仕方も変わる。スムーズに取引をするためには、相手国の文化・考え方・価値観を理解した上で付き合わなければならない。



写真上：本社

現在、日本の健康食品市場は飽和状態になりつつある。その打開策として、八幡物産は今後アジアを中心に更なるチャレンジを続ける。



【企業情報】
八幡物産株式会社
米子市二本木498-2
電話：0859-37-1122

写真：八幡物産提供

目次

海外チャレンジ企業 八幡物産株式会社	P 1
世界の港湾 釜山港	P 2
台湾食品ラベル表示 変更のお知らせ	P 3
2007年中国大型連休の 案内	P 3
鳥取県農産品・食品の 国際販売	P 4
鳥取県産品の台湾市場 への売込みについて	P 5
編集後記	P 5

世界の祝日～2月～

- 日本 11日(日) 建国記念の日
12日(月) 振替休日
- 韓国 17日(土)～19日(月) 旧正月
- 中国 18日(日)～24日(土) 旧正月
- 香港 17日(土) 振替休日
18日(日)～20日(火) 旧正月
- タイ 19日(月) 旧正月の振替休日
- フィリピン 25日(日) エドサ革命記念日
- ベトナム 16日(金)～19日(月) テト
20日(火)～21日(水) 振替休日
- マレーシア 18日(日)～19日(月) 旧正月
20日(火) 振替休日
- シンガポール 18日(日)～19日(月) 旧正月
- インドネシア 18日(日) 旧正月
- ニュージーランド 6日(火) ワイタンギデー
- 米国 19日(月) プレジデントデー

出所：ジェトロ通商弘報
「世界の祝祭日2007年」から

釜山港

境港と週2便の定期コンテナ航路で繋がる釜山港。釜山港の2005年コンテナ取扱量は世界第5位の1,184万TEU（うちT/S貨物=514万TEU）、2006年は速報値で1,203万TEU（うちT/S貨物522万TEU）と、アジアにおいて中国の各港湾が軒並み取扱量を急増させる中においても、その数字を堅調に伸ばしている。



写真：釜山港に停泊している台湾の船

注目すべきは釜山新港

韓国は北東アジアの物流ハブ構想の下、釜山港の他にも光陽港、仁川港など国内港湾整備に力を入れているが、中でも今最も注目を集めているのは「釜山新港」の開発だ。1995年に計画に着手し、釜山港から西へ約25km離れた加徳島に2011年には30バース、年間処理能力804万TEUとなる巨大ターミナルの建設を進めており、2006年1月には第1期3バースがオープンした。

積極的に行われる海外企業誘致策

特筆すべき点は、新港後背地に大規模な物流団地を造成し、低廉な敷地賃料、立地企業への各種税制面の優遇措置を講じて海外物流企業の誘致を積

極的に行っていることである。これまでに第3次入居企業の選定まで行ったが、日本の荷主、物流企業の関心は非常に高い。



写真：釜山新港のコンテナヤード

トータル物流コスト削減の方法は

世界から集まる貨物を直接日本の主要港に入れて各地に陸送するのではなく、一旦釜山に集約し、そこからエンドユーザーに近い日本の各地方港へ送る。釜山で保管、流通加工を行うことで倉庫料や人件費、日本国内での陸送費など、トータルでの物流コストを削減できるという。

トランシップ機能だけではなく物流付加価値を高める釜山港。これから先の境港の発展を考えた時、この動きからは目が離せない。

境港における定期コンテナ貨物量 韓国航路の取扱い貨物量の推移

年	2001	2002	2003	2004	2005
輸出	3,068	4,950	3,132	3,558	4,375
輸入	2,664	3,174	2,884	4,000	4,069
計	5,732	8,124	6,016	7,558	8,444

(単位:TEU)

【毎週月（輸入）・金（輸出）寄航】高麗海運(SUNNY MAPLE)
釜山 → 境港 → 直江津 → 金沢 → 境港 → 釜山
(日) (月) (火) (木) (金) (土)
(一部スペース有り：天敬海運)

【毎週火曜日寄航】興亜海運(ASIAN CYGNUS)
釜山→舞鶴→敦賀→境港→釜山<→広島/福山→水島→釜山>
(日) (月) (月) (火) (水) (木) (金) (土)

※釜山まで最短1日、釜山トランシップで世界各地へ接続。
その他中国航路もあります。

貿易相談事例 Q&A

Q・決済条件「前3・後7」とは
どういう意味ですか？

A・中国等外国からの加工輸入が増える中、前3後7、つまり3割前払い7割後払いという支払条件をよく聞くようになりました。決済代金の3割を契約時に払い、残り7割を船積時に払うという意味です。

ところが、3割払った後で、相手に原料費の高騰、人件費の上昇等の事情が生じて、価格の値上げや前渡金の追加を要求され、拳句の果てには納期遅れ、と踏んだりけったりという経験をお持ちの方もいると思います。

ここで、取引の基本を今一度振り返ってみます。売買契約、決済条件を詰める前に、相手の信用度を客観的に、そして、自らが納得できるまで慎重に確かめる。外国取引の基本中の基本ですが、とかく、ないがしろにしがちです。今一度、取引の基本を見直してみましょう。

【回答者：
さかいみなと貿易センター 柴田】

境港と韓国を結ぶ
定期コンテナ航路
(2007年1月現在)



台湾、中国展開をされる方へご注意

台湾食品ラベル表示変更のお知らせ

台湾に食品等を輸出する際には、台湾の食品衛生管理法に基づき、以下の表示（中国語、繁体字）が必要である。

1. 品名
2. 内容物（成分）、重量、数量、容量
3. 食品添加物
4. 販売会社名、住所、電話番号
5. 消費期限、製造年月日、保存期間

上記項目のうち、5に関して、従来の中国語表示「保存日期」の表現を変更し、「有効日期」と表示を改めるように変更された。

表示変更の背景

日本語の「賞味期限」の定義では不明瞭のため使用禁止とし、「保存期間」の

表示も不可とする。

変更後の新表示

中国語で「有効日期」とする。従来表示「保存日期」のラベルの上に「有効日期」のシールを貼りつけての部分修正は不可で、ラベルそのものを新しくしなければならない。

参考までに、昨年12月より台湾でネット販売（※下記参照）を開始された(有)澤井珈琲製品のラベルをご参照ください。

※澤井珈琲台湾ネット販売HPはこちらから

http://www.unimall.com.tw/shoppingstreet/product_list.asp?ss_cid=153&mid=544

COFFEE BAGS5p (Blue)

品名: 澤井珈琲一珈琲囊

成分: 咖啡豆

内容量: 7公克/包 (5包/盒)

(咖啡因含量) 1.4公克/100公克

保存期限: 一年

有効日期: 如包裝標示賞味期限(西元年, 月, 日)

製造廠商: 有限會社 澤井珈琲

地址: 日本米子市米原4丁目6-30

進口商: 允彤企業有限公司

地址: 桃園縣楊梅鎮員本里民有路一段478巷7弄2號

電話: (03)-4728904

營養標示100公克

熱量 427大卡

蛋白質 15.1公克

脂肪 9.7公克

碳水化合物75.2公克

鈉 3毫克

【ジェトロ貿易相談デスク 黒住】

2007年中国大型連休の案内

中国国务院が発表した2007年の大型連休のスケジュールによると、今年も例年同様に元旦の3連休、春節・労働節・国慶節の7日間連休が確定されています。中国での事業実施、訪問など、スケジュール設定には注意が必要です。

■春節（旧正月）：2月18日（日）～24日（土）
（2月17、25日が出勤日、21～23日を振替休日とする）

■労働節（メーデー）：5月1日（火）～7日（月）
（4月28～29日が出勤日、5月4、7日を振替休日とする）

■国慶節：10月1日（月）～7日（日）
（9月29～30日が出勤日、10月4～5日を振替休日とする）



出所：中華人民共和国中央人民政府国务院HPから

【(財) 鳥取県産業振興機構海外支援部 早川】

ジェトロ鳥取からお知らせ

ジェトロ貿易実務 オンライン講座 受講者募集のお知らせ

県内企業・団体の方を対象に「貿易実務オンライン講座」受講者を募集します。本講座はeラーニングですので、いつでもどこでも貿易実務を自分のペースで学習できます。一般価格31,500円（税込）のところ、鳥取県の補助により、修了者の実質的な受講料は10,500円（税込）となります。

今回の開講期間

基礎編2007年4月16日～7月1日

応用編2007年4月16日～7月1日

定員：12名

申込締切：2007年3月16日

詳細、申込はこちらから：

<http://www.jetro.go.jp/tottori>

お問い合わせ：ジェトロ鳥取
（担当：志牟田）

TEL 0857-52-4335

FAX 0857-52-4336

県内受講者の声：好きな時間に、何度でも学習できたので、貿易実務経験のない私でも最後までやり遂げることができました。

県内受講者の声：ストーリー形式なので、自分が担当者になった気分で楽しく学習することができました。

鳥取産品がターゲットとしたいのは、「教養と経済力がある・価格を最優先としない」客層である。客層が同じであれば、国内海外どちらも販売促進手法の背景にあるものは同じだ。

ルックスで勝負が決まる

海外のある輸入商社の営業担当が、その商品を取り扱うか否かの判断基準は以下のとおりだと言う。

1. キラリと光るものがある
2. 一言で伝えられるコンセプトがある
3. ルックスがいい
4. コストパフォーマンスがいい



ロスアンゼルスの高級自然食品スーパーに並ぶ日本酒など

新市場ゆえにルックスは大事である。あるアメリカのアップパー・ミドルクラスの男性は、「値段と味はそこそこで、ルックスがよい日本酒であれば、アメリカ人は買うだろう」と言っている。商品パンフに工夫を凝らし、容器の形や色を変えることが必要なかもしれない。もしそれを日本国内で販売する際にも投入すれば、新たなインパクトとなって販売拡大に貢献することが期待できる。

ターゲットが求めるのは安心と安全

また、別の日系の食品商社は、売れる商品、つまり取扱いたい商品は、以下の特長をもっていると考えている。

1. ヘルシーまたはオーガニック
2. 日本で一番
3. おいしい

冒頭で述べたとおり、ターゲット層は食に対する安心・安全に非常に敏感である。安心で安全、更にヘルシー又はオーガニックである食品を提供し、そうした商品であることを丁寧にアピールすることが重要な要素となる。



米国ファミリーマート「Famima!!」に並ぶ寿司

国内での販促手法を海外でも活用

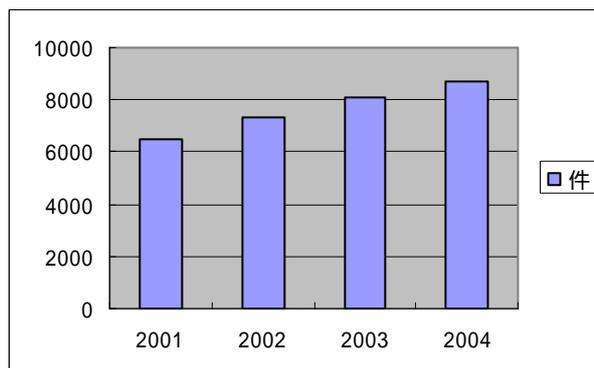
日本国内での販促の手法が海外でも有効に働くことがある。例えば、日本で地酒マーケット拡大に成功した手法として、レストランやホテルの会議場を借り切り、食事・地酒を楽しむ会がさかんに行われた。20~30名程度の少人数の会を行い、オピニオン・リーダーとなる人を育て、ファンを広げるといった戦略だ。品質重視の路線を貫きながら、料飲店、個人客を対象に、地道に販路開拓を進めていったのである。

大切なのは消費者に知ってもらうこと

以上のことから、大切なのは消費者に知らしめることに払う努力と工夫を惜しまないということだ。海外販売となると、製品の品質もさることながら、まず商品を知ってもらうことが必要となる。日本で販売する際には自明のこととして省いていた段階に遡って説明をする。そうした過程において、自社および自社製品を新たな視点で見直し、手を加えることも起こりうるだろうし、その説明が、実は日本でも必要だったということに気付くことがあるのではないだろうか。

米国の日本食レストランの増加状況

出所：ジェトロ産業技術・農水産部調査による



【ジェトロ鳥取 亀川】

海外支援部からお知らせ

台湾食品市場開拓セミナーのご案内

「台湾食品市場開拓セミナー」

県内企業の皆様に台湾市場の最新情報と地域ブランド売り込み戦略構築の方法について参考としていただくため、本セミナーを開催します。またとない機会ですので、是非ご参加ください。

日時：2007年2月19日
13:00~15:30

会場：ホテルパレス倉吉

主催：ジェトロ貿易相談デスク、
ジェトロ鳥取、

(財)鳥取県産業振興機構

受講料：無料

詳細、申込はこちら：

<http://toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?num=20070129101648>

お問い合わせ：

海外支援部（担当：早川）

TEL 0857 - 52 - 6735

ジェトロ鳥取（担当：亀川）

TEL 0857 - 52 - 4335

鳥取県輸出企業ダイレクトリーの作成協力についてお願い

ジェトロ鳥取と当財団は、県内企業の輸出促進を図るため、企業概要及び商品・サービスを取りまとめた「鳥取県輸出企業ダイレクトリー」を作成し、海外のバイヤーにPRすることになりました。掲載希望の方は、下記メールアドレスに「輸出企業ダイレクトリー希望」と記入して送信して下さい。

E-mail : kaigai@toriton.or.jp

内容：輸出や海外取引を希望される企業概要及び商品・サービスの情報を日本語で提出。当方で英語に翻訳し、当財団HPに掲載。

費用：無料。写真やデータの無償提供をお願いします。

詳細はこちら：

<http://toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?num=20070123161906>

お問い合わせ：

海外支援部（担当：山本、早川）

TEL : 0857 - 52 - 6734

鳥取県産品の台湾市場への売込みについて

今回は台湾市場にターゲットを絞り、考えてみたい。まず所得水準と人口をアジア各国ごとに比較してみよう。基準を同一にする為、2004年度の統計を使用する。

■高所得水準国の市場は厳しい

香港、シンガポールは既に所得水準も高く、日本のものが相当輸出されている。但し、上記諸国の中では、人口が少ない事に注目すべきである。つまりマーケット自体は大きくなく、従って、各国・産地間競争は非常に厳しい状態となっている。

■台湾は非常に親日的

という事で、ならば2,260万人の人口

を持ち、一人当りのGDPが13,000米ドルを超える台湾市場をターゲットにという事になる。台湾は非常に親日的なマーケットである。中国各地で2005年4月に発生した「反日デモ」の際、台湾でも中国と歩調を合せて「反日」を主張する政治勢力はあったが、中国のような反日一色であるかの様な事態ではなかった。

整備された通関システム

更に輸入通関の実務的な事になるが、検疫、通関のシステムもかなり整備されており、また荷扱いの不具合により、品物が傷んでいると言う様な事はほとんど発生していない。従って、ブドウ、桃の様なデリケートな生鮮品の輸出も、特に問題は無いと言える。＜次号へ続く＞

2004年度 一人当たりのGDP

出所：ジェトロ

国名	一人当りGDP (単位：米ドル)	人口 (単位：100万人)
香港	24,080	6.88
シンガポール	25,194	4.24
台湾	13,458	22.69
韓国	14,130	48.10
中国	1,269	1,299.90
日本 (参考)	36,187	127.68

注：中国上海市人口は1700万人、一人当りの域内総生産（GDP）は6,278米ドル（2005年）

【ジェトロ貿易相談デスク 黒住】

編集後記

先日ニュージーランドへ行ってまいりました。日本より安い物価を想像してスーパーへ行ってみると、なんと表示価格は日本と同じくらいか、むしろ高いくらいだったので驚かされました。聞いてみると、表示価格には12.5%の物品・サービス税（消費税）が含まれているのだそうです。ミネラルウォーター750ml NZ\$2.2（約187円）、マクドナルドチーズバーガーNZ\$1.95（約165円）、ティッシュペーパー1箱NZ\$2.99（約254円！）など、平均年収が日本の約3分の1という国の物価とは信じ難い値段です。

しかし調べてみると、その税金はきちんと国民に還元されており、病院での医療費、博物館や美術館の入館料、公衆トイレの紙代など、一般の生活で国民に負担がかからないような仕組みになっているのです。

ちなみに、ニュージーランドは人口1人当たりのゴルフコース数が世界一で、料金も非常に安いそうです。聞いたところによると、グリーンフィーNZ\$10～30（約850～2550円）と破格の値段でできるそうです。【那】

『とっとり・グローバルウォッチ』では、皆様から、内容のご提案や掲載されている情報へのご意見・ご感想をお待ちしております。メールでお気軽にお寄せください。また、受信希望の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ：（財）鳥取県産業振興機構海外支援部（担当：早川）

E-mail : kaigai@toriton.or.jp TEL : 0857-52-6735

<http://toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?sub=1&cate=9&ind=1>

ジェトロ鳥取からお知らせ

香港食品総合見本市
出展企業募集のお知らせ

「HOFEX2007」

ジェトロでは、香港の食品関係者に対して日本産食品をアピールし、香港市場における新たな需要を喚起するため本展示会にジャパンブースを設置します。規制の少ない香港へ新規参入・市場拡大を目指す皆様、是非ご参加下さい。

日時：2007年5月13日～16日
開催地：中国香港
出品料：中小企業・団体47万円
申込締切：2007年2月23日
詳細、申込はこちら：

<http://www.jetro.go.jp/events/tradefair/20070115398-event>

お問い合わせ：
ジェトロ農水産課（担当：安池）
TEL 03-3582-5546
FAX 03-3582-7378

とっとり貿易支援センター
貿易に関する相談はこちらの窓口へ

【東部窓口】

(財)鳥取県産業振興機構海外支援部
0857-52-6738
ジェトロ鳥取貿易情報センター
0857-52-4335

【西部窓口】

(株)さかいみなと貿易センター
0859-47-3900
境港貿易振興会
0859-47-3905

【その他関係機関】

境港管理組合港湾管理委員会事務局
0859-42-3705
ジェトロ貿易相談デスク
0859-45-2203
鳥取県商工労働部産業開発課
0857-26-7245・7566